

図書館だより



図書館だより 2022 第 4 号
2023 年 1 月 27 日発行
名寄市立大学図書館運営委員会
名寄市立大学図書館
〒096-8641
名寄市西 4 条北 8 丁目 1 番地



第 12 回 サイエンスカフェ開催

親はなくとも子は育つ ～家庭保育から社会保育へ～



主催：名寄市立大学図書館
第12回サイエンスカフェ
**親はなくとも子は育つ
～家庭保育から社会保育へ～**
日時：2022年12月13日（火）
18時半～20時（開場：18時15分）
会場：名寄市立大学図書館1階
プレゼンテーションルーム
定員：20名
※お子様を連れての参加歓迎！
※オンラインでの参加も可
講師：三国 和子先生
名寄市立大学 社会保育学科教授
参加費：無料
講演内容
社会保育という言葉を知っていますか？名寄市立大学は、全国で唯一の社会保育学科を設けています。設置の経緯や、社会保育の可能性について講師に聴いてもらいます。
申込み・お問い合わせ
名寄市立大学図書館
TEL: 01654-8-7671
Mail: ncu_library@nayoro.ac.jp

2022 年 12 月 13 日(火)18 時 30 分より、第 12 回サイエンスカフェ「親はなくとも子は育つ ～家庭保育から社会保育へ～」というタイトルで、本学社会保育学科教授 三国和子先生にご講演をいただきました。
今回初めてオンラインと対面の併用で実施し、計 20 名の方がご参加されました。

本学は全国で唯一社会保育学科を創設しています。社会保育と通常の保育の違いは何なのかという問いを切り口に、本講演では、学科創設に携わっていた三国先生に社会保育学科の創設にいたる社会的背景、社会保育学の基礎理論について分かりやすく解説していただきました。



会場からは「家庭は子育ての最小単位、もっと大きな単位で育ていく環境（社会構造）が大切だと思う」「今日の日本がかかえる子どもにまつわる問題の解決に大きく寄与するのが社会保育だということを理解した」などのご感想をいただきました。ご参加いただいた皆様、三国教授ありがとうございました。

（社会保育学科講師 菊池稔）

図書購入・他館相互貸借業務遅延のお知らせ

当館も参加している、国立情報学研究所(NII)の目録所在情報サービス(NACSIS-CAT/ILL)が新システム移行に伴い、現行システムを停止するため、図書等新規資料登録及び ILL(他館への借受・複写依頼等)業務について、1 月 31 日(火)まで業務遅延・停止の影響が発生いたします。

上記業務の通常再開は 2 月 1 日(水)を予定しております。

利用者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。



展示のお知らせ

『『宗谷本線』展』

展示期間：2 月 1 日(水)～3 月 4 日(土)

休 館 日：日・祝、3 月 7 日(火)～3 月 9 日(木) (蔵書点検休館)

展示会場：名寄市立大学図書館 2 階・特設ギャラリー

開館時間：午前 9 時～午後 9 時 ※2 月 27 日(月)～3 月中は午後 5 時閉館となります。

※観覧の場合は閉館 30 分前までにお越しください。

私達の暮らしを支える、日本最北の鉄道路線「宗谷本線」。

2022 年 11 月には音威子府駅が「開駅 110 周年」、天塩中川駅、南稚内駅が「開駅 100 周年」を迎えました。

決して短くない歴史が紡がれてきた一方で、乗客数の減少もあり、2021 年までに 12 駅が廃駅となっています。

本展は、宗谷本線沿革史や特集記事切抜き、鉄道写真等とともに宗谷本線の軌跡を辿るものとなっております。

線路を走る列車の姿は、私達にとっては日常の風景の一つですが、そこには列車の安全運行や駅の存続のために、日々懸命に努力されている方々がいらっしゃるのだと改めて考えさせられます。

この機会に是非ご覧ください。



推薦図書コーナー

『ロスト・ケア』葉真中 顕 著、光文社

本作は「第 16 回 日本ミステリー文学大賞新人賞」(2012)を受賞した。ミステリー仕立ての小説ではあるが、老人介護と社会システムの問題など、保健福祉に関するテーマが圧倒的リアリティをもって描かれている。

貧困・ジェンダー・ブラック企業など現代が抱える世界に生きる女性を描いた『絶叫』と併せて読んでもらいたい。

(教養教育部教授 小古間甚一)



<図書館 3 階開架に
所蔵があります
請求記号：B913.6/H>

